



① 4月16日に行った締結式では、よし笛や男声合唱団メンバー・コールの皆さんによる琵琶湖周航の歌などを紹介し、高島市の魅力を伝える機会となりました。

③ 包括連携協定の締結にあわせて、洛西店3階に高島市コーナーを設置。ふるさと納税のPRはもちろん、高島市の観光情報などもお届けしています。

### 高島屋洛西店 開店35周年 記念イベント

② 高島市の特産品コーナーを特別緊張に設置し販売を行いました。今後は、「らくさいマルシェ」や催事などに出演し、さらに連携を深めていきます。



平成29年4月16日、高島市と高島屋洛西店は、「包括連携協定」を結びました。  
この協定では、「ふるさと納税」「環境保全及び観光振興」「特産品の販売促進」「人材育成と文化振興」などの項目の取り組みについて、高島市と高島屋が協力して進めることとしています。

創業期の風情を残す京都 烏丸店（明治中期ごろ）

## 特集

# —高島屋ゆかりの地として、手を携えて未来へ—



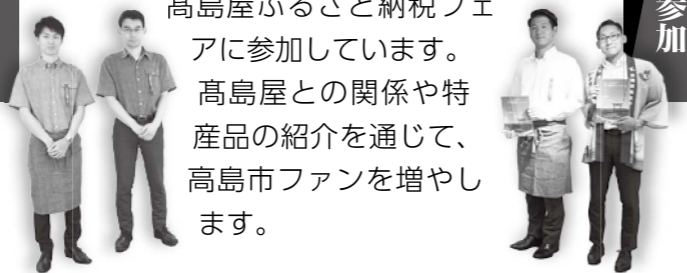
### 新しい返礼品の追加

高島屋とコラボするふるさと納税の返礼品に、これまで取り扱いはなかった「帆布のカバン」や旧今津西小学校で育てている「きのご類」などを新しく加えました。



### ふるさと納税フェアへの参加

高島市の魅力を最大限伝えるため、高島屋ふるさと納税フェアに参加しています。高島屋との関係や特産品の紹介を通じて、高島市ファンを増やします。



福井 正明  
高島市 市長

これまでに培ってこられた百貨店としてのノウハウやこだわり、美への意識、人づくりなどを見習いながら、連携を深めることで、市の活性化につながることを期待しています。

高島市と歴史的なつながりを持つ大手百貨店・高島屋と包括連携協定を結ぶことができたことを大変うれしく思っています。  
これまでも、創業150周年を記念し、昭和48年から貸し付けを開始した高島屋奨学金は、多くの子どもたちが利用し、学業に励んできました。  
また、物産フェアの開催など、特に特産品の販売については、さまざまな連携を行ってきましたが、協定を機に、さらに市の魅力を高め、発信する取り組みが始まりました。中学生や市職員が「おもてなしの心」を学ぶ機会をいただいたり、ふるさと納税はもちろん、特産品の販売や観光情報の発信の場を設けていただいたりしています。



創業者 初代飯田新七 肖像



木本社長と福井市長との対談



協定締結式



小山 良治  
高島屋洛西店 店長

高島屋と高島市との縁は、初代新七が近江国高島郡（滋賀県高島市）出身の米穀商・飯田儀兵衛の長女 秀と縁あって結ばれ、飯田家の婿養子になったことが始まりであります。  
天保二年（1831年）に本家より分家独立して、屋号は同じく本家の出身地由来である「高島屋」とし、古着と木綿の商いを妻の秀と二人で始めました。これが高島屋の創業です。今から186年もの前のことですが、時を経て、本年4月16日に高島屋京都店の分店である洛西店（京都市西京区）が、高島屋のルーツとも言える高島市との間に、包括連携協定を締結できましたことを大変光栄に、また運命的なものも感じています。  
今後、微力ながら素晴らしい高島市のさまざまな魅力をこの洛西店から全国に発信していきたいと思えます。



人材サービスを専門とする高島屋の関連会社から講師派遣を受け、「おもてなしの心」を学びました。

市職員に対する接客研修



トップクラスの百貨店として培ってこられたノウハウを中学生にレクチャーしてもらいました。

中学生に対する接客マナー講座



あいさつや案内、名刺交換などの実技も学びました。研修を活かして、おもてなしの心を持った職員の育成につなげていきます。



講座は実技もふんだんに交えて行われました。会釈や敬礼といった所作、「いらっしゃいませ」などの声かけに真剣に取り組んでいました。

**市職員の感想**  
 対応する側にとっては多くのお客さんのひとりであっても、対応される側に立てば一度きりの機会。その機会にどれだけ心のこもった対応ができるか。その方に喜んでもらえるような対応ができれば、それがお客さん、市民の皆さんに満足感を持っていただけることにつながることになります。

**中学生の感想**  
 「仕事とは人を幸せにするためにあるもの」だということを教えていただきました。すべてに対して「お客様第一主義」で、誠心誠意「最高のサービス」を心掛けることが、最高のサービスだと知りました。  
 「表情、言葉、動作」の練習もしましたが、私は自分から声をかけたり、何かに取り組むにしても迷ってしまいがちなので、自分から仕事を見つけて、おもてなしの心を忘れず積極的に取り組めるようにしたいです。

■今後の取り組み

10月24日㊦・25日㊦ 「TAKASHIMA-SHI ～びわ湖高島 うまいもんまつり～」

日本橋プラザビルで開催する高島市フェアにおいて、高島屋ブースを設けてPRします。

11月1日㊦～5日㊦ 「タカシマヤふるさと納税フェア」

お歳暮の承り時期にあわせて高島屋京都店で開催されるイベントに参加します。

11月8日㊦～14日㊦ 「たかしま生きもの田んぼ米・新米販売会&鯖街道フェア (仮称)」

高島屋京都店の地階デリシャススポットにおいて、高島市の特産品を販売する催事を行います。さらに小浜市、若狭町とも協力し、鯖街道の魅力も伝えます。

「高島屋」と「高島市」手を携えて、  
 全国、世界へと地域の魅力を発信していきます！

☎ 総合戦略課 ☎ (25) 8114